

西郷 広報

1月 1日

平成21年(2009)

No.457

—毎月1日・発行—

■村長・議長年頭挨拶……2～3

■NHKのど自慢……4

Main Contents



あけましておめでとうございます

西郷第二中学校で行われたNHKのど自慢(12月7日)

新春の
お慶びを
申し上げます



西郷村長 佐藤 正博

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、謹んでご祝詞を申し上げますとともに、村民の皆様にとりまして、一人ひとりが健康で素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は村民各位、村内企業各社の皆様方のご努力によりまして、概ね順調に村政を執行することができました。深く感謝を申し上げます。また、各行政区長様をはじめ、様々な形で村行政の進展にご協力、ご尽力をいただきました各種委員やボランティア等の皆様には心より御礼を申し上げます。本年も引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

昨年九月一日には那須甲子有料道路の無料化が行われ、同月二十一日には待望の国道二八九号甲子道路が開通しました。県南と南会津が直結し、紅葉の時期の休日には最高で一日一万一千台もの車両通行がありました。今後はこの人の流れをいかに観光、産業振興などにつなぎ、また、教育、文化交流などに向けるかであります。村では、現在国道二八九号雪割橋入口交差点の改良、キヨロロン村駐車場、ステージなどの整備を進めておりますが、日光



西郷村議会議長 高木 信嘉

新年あけましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、村民皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、日ごろより村議会にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年のごあいさつの中では原油高騰等による景気低迷に触れましたが、今年も残念ながら、アメリカのサブプライムローンを引き金とした世界的な金融危機、これに伴う日本経済の悪化のお話であります。特に、自動車や家電産業を中心にリストラや就職内定の取り消し等、雇用環境も一段と悪化、また中央と地方との格差も拡大する一方で、地方自治体を取り巻く状況は、ますます厳しいものがあります。

このような中、昨年は村民にとって大変明るいニュースがありました。それはご承知のとおり、村民の皆さまが

国立公園としての自然景観、ちやばランド、遊歩道などを有効に活かし、那須甲子青少年自然の家、温泉旅館をはじめとする集客商業施設、農業関係者など、さらには那須、会津、県南の広域連携等により、村をあげて地域活性化を進め、村民経済への波及を図って参る所存ですので、ご支援をお願い申し上げます。

さて、昨年は、長久保工業団地へ信越半導体の進出が決定しましたが、リーマンブラザーズの破綻を契機とする九月以降の急激な経済の落ち込みに、世界恐慌の再来も懸念されております。好況であった大都市圏、大企業も悪化に転じ、回復が遅れていた地方、中小企業に追討ちをかける状況にもなっております。また、少子高齢化が一層進行し、医療費、扶助費などは増加の一途にあります。失業者に対しては県県とともに緊急雇用対策、ハローワークとの連携等により重点的に対処して参る所存ですので、村内の各企業等の皆様にも積極的雇用をお願いするものであります。

平成二十年度は、小田倉小学校暖房設備改修、大平四号線、第二高山踏切、米高助線など各地区の道路、歩道、水

長年待望しておりました甲子トンネルが開通したことであります。開通による交通量の増大は予想していたものの、想像を大きく超えるものがあり、紅葉シーズン中の通過台数の多さには、自分の目を疑うほどでありました。早速、観光地や飲食店等では開通効果が見え、嬉しい悲鳴をあげている所もあるようです。開通効果は、ほぼ期待どおりであります。

ただ、この開通効果は今では物珍しさも手伝って好調ですが、せいぜいもって二年～三年だろうと言われております。そこで村では単なる交通の通過点にならないよう事業に取り組んでおりますが、議会といたしましても、村発展の最大のチャンスととらえ、これまで同様に執行部に対し、積極的に提言を行ってまいりたいと思っております。

このように明るいニュースがある一

路、上下水道、光ケーブルの敷設、谷地中コミュニティセンター新築などの工事を現在も進めており、また、小学校六年生までの医療費の無料化、各種ウォーキング、甲子道路の開通記念としてNHKのご自慢の誘致などのソフト事業も実施してきました。

平成二十一年度においては、羽太小学校体育館の耐震化工事、間の原、山下地区等の歩道整備、西郷掬目線及び駅前西線の道路整備、熊倉コミュニティセンター新築、光ケーブル敷設などをはじめとして、引き続き、道路、水路、上下水道などのインフラ整備を行うほか、子育て支援、文化事業、社会体育事業などソフト面での各種事業に取り組み、村民生活の向上、安定を図って参ります。

本年は丑年ではありますが、ゆっくりでも確実に前に歩めるよう人材を育成し、それぞれの家庭の和、地域の和を強固にするため、「ふるさとに活力と笑顔を」の実現に向けて、村民所得の向上、安全・安心の村づくりを進め、閉塞感を払拭できるよう、職員共々渾身の努力をして参る覚悟でありますので、前年にも勝るご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、村民の皆様が幸多き年でありますよう重ねてご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

方、地方自治体は長引く景気の低迷や、少子高齢化社会の到来等、様々な課題に直面し今まさに、まちづくりそのものが大きく変化しております。当村ではこうした厳しい環境を乗り越え、「さわやか高原公園都市にしごと」が実感できるまちづくりを進めるため、村民の皆さまと協働しながら、自治力をさらに高めなければならないと思っております。更には、時代の潮流を的確にとらえ、新たな視点で歴史に学び、先人が幾多の苦難の中から築き上げてきた地域の力を発揮しなければならいとも思っております。

当村議会ではこれらに対応するため、引き続き地域並びに議会の活性化に向け全力で取り組んでまいります。村民皆さまのこれまで以上のご支援、ご理解を心からお願ひ申し上げます次第であります。

結びに、村民皆さまの限らない繁栄と本年が皆さまにとって飛躍の年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

西郷村から「NHK のど自慢」を全国生放送

十二月七日に、村立西郷第二中学校講堂で本村では初開催の「NHK のど自慢」が行われました。ステージで熱唱する二十組の出場者へ会場に詰めかけた約千人の観客から、大きな拍手と声援が送られました。



「NHK のど自慢」のテレビ生放送は、西郷村で開催するのは初めてです。当日は、朝から座席指定引換券を持った皆さんが続々と集まり、開場時間の午前十一時前には入り口前に長い行列が出現しました。

その頃ステージでは、関係者の綿密なリハーサルが行われ、出場者は緊張した面持ちで打ち合わせを行っていました。

十二時十五分生放送開始、テーマ曲とともに出演者が入場、そして司会の徳田章アナウンサー、ゲストの前川清さんと田川寿美さんも登場いた



▲チャンピオンに輝いたグループの熱唱

しました。

本選には、前日の予選を通過した二十組の皆さんが出場し自慢ののどを披露しました。

審査発表では、はかま姿で「皆の衆」を歌った村内の中学校で英語を教えているエリック・バック先生が特別賞に選ばれました。

また見事チャンピオンに輝いたのは、絢香×コブクロの「Winding Road」を歌った村外から参加したグループが選ばれました。

番組終了後はアトラクションが行われ、ゲストの歌や司会の徳田アナウンサーとの



▲審査員特別賞のエリック・バックさん

トークショーなどで会場を訪れた約千人の観客を楽しませてくれました。

前日に予選会開催

予選には、県内外から約二百五十組が出場、本選に出場できる二十組を目指して自慢の歌やパフォーマンスを披露していました。

予選での一組の持ち時間は約四十秒、本番さながらの衣装やパフォーマンスで会場を沸かせました。応援団を含め会場の観客は、普段テレビで見られない予選会を楽しんでいました。

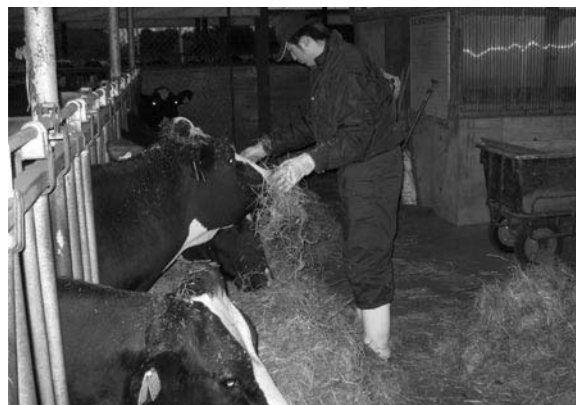


▲ステージで熱唱した 20 組の出演者

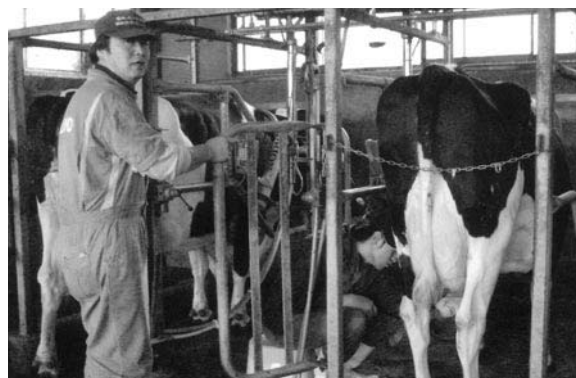
農林水産省派遣研修生が 本村で農家体験

農家に宿泊し、農家を体験する農林水産省の農村派遣研修事業が、十月二十八日から十一月二十六日までの一ヶ月間、本村で行われました。

西郷村台土地の酪農家、阿部弘さんのお宅に研修生として派遣されたのは、農林水産省生産局職員の金作 志歩さん二十四歳です。金作さんは二年前に農林水産省に入り、今回初めて西郷村を訪れました。また、金作さんを受け入れた阿部さんは、乳牛を一一〇頭、搾乳約六〇頭を飼育する酪農家で、弘さん、フミ子さんと夫婦と長男の三人で従事しています。



▲牛に餌を与える金作さん



▲指導を受け搾乳に取り組む金作さん

研修生を受け入れることになった阿部さんは、次のように話してくれました。

「私たち家族も、長期間の研修生の受け入れは初めてでしたが、金作君も慣れない生活リズムの中で、一生懸命仕事をしてくれました。私たちの毎日の仕事で、気が付かないところなどを良く見て、理解しようとしていました。人が変わると見る目も変わります。私もそんなところを大事にしていきたいと思っています。近隣農家や、関係機関の協力もあって、長くて短かった一ヶ月間が無事に終わりました。金作君も、これから色々な面で、頑張っ

て欲しいと思います。ご苦労様でした。」

金作さんは阿部さんと共に、朝六時から夜八時まで、寝起きをし、牛に餌を与えたり搾乳等を体験したり、また、村の稲発酵粗飼料推進協議会の会議にも出席し、農業者との交流も行いました。一ヶ月間の研修期間を終了して、無事帰京しました。後日、体験について次のような感想が寄せられましたので、紹介します。



▲金作さん（左）と阿部さんご夫妻

「西郷村に来て感じた印象としては、豊かな自然環境のもと、土地に根ざした積極的な農業に取り組んでいるところだということです。そのような地域に密着した農業を実際どう展開しているかを垣間見ることができ、大変貴重な体験をさせていただきました。また、台上の阿部さんのところで実際に体を動かし、時に考えながら仕事をする中で、東京の机上では決して得られない『現場』の知識を学べたことは、今後行政に携わる公務員として何にも代え難い財産であると思います。酪農のみにとどまらず、農業そのものの在り方について考える機会をくださった阿部さんをはじめとする関係者の皆様には、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。」

金作さんには、今回の貴重な体験を活かし、これからの日本の農業振興での、ご活躍を期待します。

電子証明書を取得して、e-Taxを利用しませんか。

e-Taxってどんなもの？

- ・自宅やオフィス、税理士事務所からインターネットを利用して申告、申請・届出等ができる便利なシステムです。

e-Taxを利用するメリットってどんなもの？

- ・税務署に行かなくても手続きができるので、時間を節約できます。
- ・税務署の閉庁時間でも時間を気にせずに申告ができます。
- ・e-Taxを利用して申告・申請を行った事実について、電子申請証明書により証明が受けられます。(手数料が安価です)
- ・e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています。

e-Taxを利用して所得税の申告をすると・・・

- ・国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」から直接電子申告ができます。
- ・平成20年分の所得税の確定申告に利用すると所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます。(ただし、平成19年又は20年分のいずれか1回に限ります。)
- ・医療費の領収書や源泉徴収票等は、記載内容を入力して送信すると、その書類の提出又は提示を省略することができます。



e-Taxをはじめるには

電子証明書を取得してください。

- ・個人の方が利用する場合は、住民生活課の窓口で住民基本台帳カード(住基カード)を入手し、申請書等を提出して取得できます。(発行手数料として、住基カードは500円、電子証明書は500円が必要)その時、本人確認書類として、運転免許証、パスポートなどの官公署が発行した写真付きの証明書をご持参ください。



ICカードリーダライタを準備してください

- ・「公的個人認証サービス」の電子証明書は住基カードの中に入れますので、情報を読みとるためのICカードリーダライタをご準備ください。(家電量販店やインターネット販売で購入できます。)

開始届けを提出して利用者識別番号等を取得してください

- ・開始届出書を納税地を所轄する税務署に提出し、利用者識別番号等を取得してください。

電子証明書等の登録を行ってください。

- ・国税庁が提供するe-Taxソフト等を使用して、初期登録を行ってください。
- ※詳細な情報については、次のホームページをご覧ください。

【e-Tax(国税電子申告・納税システム)】 <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

■住基カード、電子証明書の取得方法の詳細については
住民生活課住民係 ☎ 25-1114 までお問い合わせください。

平成20年度西郷村文化協会表彰式



▲芸術文化賞・芸術文化功労賞を授与、感謝状を贈呈されたみなさん

芸術文化賞

(敬称略)

西郷村文化協会では、十二月四日文化センターにおいて、芸術文化に功績のあった十二名と二団体に対し、「芸術文化賞」「芸術文化功労賞」を授与、そして文化協会設立に尽力された方一名に感謝状を贈呈しました。

今回表彰を受けた方の中には、故人となつていらっしゃる方三名が含まれており、遺族の方に手渡されました。

西郷村文化協会長を務めた方で、西郷村の文化芸術及び西郷村文化協会の発展に多年にわたり貢献し、その功績が特に顕著であると認められる方。

後藤 源一 (西郷愛宕分會)

和知 恵二郎 (上羽太天道念仏踊り保存會)

故 鈴木 忠雄 (西郷短歌會)

故 眞船 龍雄 (西郷短歌會・西郷仰歩句會)

芸術文化功労賞

西郷村文化活動に多年にわたり貢献し、功労が顕著であると認められる方。

佐藤 信 (西郷村スポーツ民踊愛好会・ふるさと踊り保存會)

相川 清 (西郷村植木振興會)

小針 成子 (西郷村大正琴・西郷村茶道會)

田村 アイ子 (西郷村押絵クラブ)

本宮 ヨシ (若葉書道クラブ)

佐藤 ユキ子 (西郷村手芸クラブ)

越前 六郎 (西郷川柳會)

故 独古 スイ (西郷村茶道會)

コーラスにしよう
昭和58年6月県おかあさん合唱連盟、同年11月県南女声合唱連盟に加盟し、海外演奏

感謝状

の経験もあり、幅広い活動をしている。
活動年数 25年

上羽太天道念仏踊り保存會
昭和50年4月村指定文化財、同年5月県指定重要無形民俗文化財に指定される。対外的に本村の民俗芸能として披露される。

坂井 周平 (西郷村仰歩會)
本協会設立に尽力され、現在も仰歩會の監事として活躍されている。



▲謝辞を述べる和知 恵二郎氏

白河自動車学校において、西郷村交通対策協議会と白河警察署が主催する、高齢者のための運転教習会が行われました。これは白河警察署管内で高齢者が関与している人身事故が非常に多いため実施されたもので、普段使用している軽トラックで教官に同乗してもらい、運転技術の確認を行いました。教官の指導のもと参加者は初心に返り、運転技術の再確認をしていました。

高齢者のための運転指導



毎年恒例の「追原新そば祭り」が、そば処・追原庵隣の老人福祉センターで行われました。新そばの、かけそばやざるそばが一杯 500 円で味わえるとあって、毎年この催しを楽しみにして、遠路はるばる訪れるお客さんもありました。今年もそばのできは上々で、そば通をうならせていました。

おいしい新そばを味わう



野菜について学ぶ

第 1 回食育授業研究会が米小学校で開催されました。好き嫌いをせずに何でも食べることは、心身の発育・発達に重要なことは知っていても、児童の大半が「好き嫌いアンケート」に対し、野菜が嫌いと答えていました。そこで食育推進委員会では、学校給食協力会の方に野菜作りの苦労話を頂き、児童が感謝の気持ちを持って残さず食べるという実践につなげたいと実施しました。



天使の歌声を聴く

福島は合唱王国といわれておりますが、すばらしい歌声を聴く第 5 回音楽鑑賞会が、文化センターで開催されました。西の郷青少年合唱クラブやコーラスにしごうをはじめ、村外からも全国合唱コンクール・混合の部で銀賞に輝いた会津若松一箕中学校や福島県下、小中学校音楽祭第 1 部合唱小学校の部で金賞（優良賞）を受賞した白河市立第一小学校が出演し、聴衆を魅了していました。

三世代子育て助け合い推進事業で、西郷村老人クラブ連合会とにしごう・ファミリーサポートのみなさんが、旧みずほ保育園の園庭において、子どもたちと、もちつきやいも煮会、そしてあそびのひろばで楽しい時を過ごしました。



11/14



▲おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、そして子どもたち、みんなが楽しめた大満足な一日でした。

三世代交流で、食べて遊んで秋を満喫！



12/3

ペタンもちつき大会

「がんばれ！がんばれ！」園児の声援を受けながら、もちをついているのは、まきば保育園園児のお父さん方です。つきあがったもちを園児たちが丸め、昼食に食べました。また、みずほ保育園でもおじいちゃん、おばあちゃんの協力をもらいもちつき大会が行われ、一足早くお正月気分を味わっていました。

農地・水・環境を守る

福島県県南農林事務所管内の市町村で、農地・水・環境保全向上対策事業に取り組んでいる活動組織や担当職員を対象に、研修会が文化センターで開かれました。農業施設の U 字溝の目地詰めや、水門等が表面劣化したときのコーティング方法について、90 名の参加者は熱心に学びました。



12/4

高速バス”福島～新宿線 『あぶくま号』”のダイヤ改正

平成20年12月1日より、高速バス”福島～新宿線『あぶくま号』”のダイヤが改正されております。

今回の主な改正点は、郡山～東京線が廃止となり全ての便が新宿駅発着となりました。また、二本松市役所及び福島蓬萊の停留所が廃止され、福島～郡山の直行便が増便となっています。

西郷バスストップにおいても一部のダイヤが改正されておりますので、ご利用される際はご注意ください。

なお、”郡山～新越谷線『あだたら号』”のダイヤは従来どおりです。

●お願い●

平成19年度にバスストップ利用者の利便性を向上させるため、無料駐車場を増設いたしました。しかし、週末になると駐車場が不足する状況が続いております。

現在54台の駐車が可能となっておりますが、数に限りがありますので目的外の駐車はご遠慮くださいますようお願いいたします。

◆福島→新宿

福島駅 東口	福島西 IC	郡山駅前	須賀川 営業所	西郷 バスストップ	王子駅	池袋駅 東口	新宿駅 新南口
—	—	5:50	6:15	6:52	9:17	9:27	9:57
—	—	6:50	7:15	7:52	10:17	10:27	10:57
—	—	7:35	8:00	8:37	11:02	11:12	11:42
7:18	7:29	8:10	8:35	9:12	11:37	11:47	12:17
8:43	8:54	9:35	10:00	10:37	13:02	13:12	13:42
9:23	9:34	10:15	10:40	11:17	13:42	13:52	14:22
10:18	10:29	11:10	11:35	12:12	14:37	14:47	15:17
—	—	12:30	12:55	13:32	15:57	16:07	16:37
—	—	13:55	14:20	14:57	17:22	17:32	18:02
15:28	15:39	16:20	16:45	17:22	19:47	19:57	20:27
—	—	17:30	17:55	18:32	20:57	21:07	21:37
17:08	17:19	18:10	18:35	19:12	21:37	21:47	22:17

◆新宿→福島

(降車のみの利用)

新宿駅 新南口	池袋駅 東口	王子駅	西郷 バスストップ	須賀川 営業所	郡山駅前	福島西 IC	福島駅 東口
8:00	—	8:35	11:05	11:42	12:07	12:48	12:59
9:50	—	10:25	12:55	13:32	13:57	14:38	14:49
11:10	—	11:45	14:15	14:52	15:17	—	—
13:00	—	13:35	16:05	16:42	17:07	—	—
14:10	—	14:45	17:15	17:52	18:17	18:58	19:09
15:10	—	15:45	18:15	18:55	19:20	—	—
16:00	—	16:35	19:05	19:42	20:07	20:48	20:59
17:10	—	17:45	20:15	20:52	21:17	—	—
18:10	—	18:45	21:15	21:52	22:17	22:58	23:09
19:10	—	19:45	22:15	22:52	23:17	23:58	0:09
20:00	—	20:35	23:05	23:42	0:07	—	—
21:00	—	21:35	0:05	0:42	1:07	—	—

■問合せ 企画調整課

十二月八日

真名子地区で開通式

白河市、西郷村から天栄村
羽鳥湖高原を直結する県道白
河羽鳥線「真名子バイパス」
(第一工区)の開通式が八日、

西郷村真名子地区の現地で行
われました。
県道白河羽鳥線「真名子バ
イパス」は、道幅が狭く急カー
ブや急勾配が多いことから、県
の緊急地方道路整備事業とし
て平成五年度から工事に着手



▲真名子バイパス開通を祝ってテープカットを行う関係者



▲関係車両のパレード



▲兼子司天栄村長の式辞

県道白河羽鳥線「真名子バイパス」開通
地域の活性化及び交通事故防止に期待

し、全体工事費は約十九億円を
かけて工事が行われました。
県道白河羽鳥線は、白河
駅前から天栄村までの延長
二十七キロで県南と会津を結
ぶ道路です。真名子バイパ
スは、長さ百五十二メー
ルの真名子大橋を含む全長約
一・七キロで七百メートルの
登坂車線が設けられおり、冬
季のスリップ事故減少に期待
されています。
式では、県道白河羽鳥線道
路整備促進期成同盟会長の兼
子司天栄村長が、「冬本番前
の開通に感謝します。地域産
業の活性と新たな広域観光に
結びつけていきたい」と式辞
を述べました。
この後、関係者が道路に
飾られたアーチの前でテー
プカット、くす玉を割って開通
を祝い、パレードを行いました。

information

お知らせと情報

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	上下水道課(上水道)	25-2962
住民生活課(住民生活安全)	25-1114 25-2197	(下水道)	25-2912
福祉課(国保)	25-1449	会計室	25-2934
(地域福祉・児童福祉)	25-1509	議会事務局	25-2980
商工観光課	25-2910	農業委員会事務局	25-2946
農政課	25-1116	西郷村土地改良区	25-1116
建設課	25-1117 25-1118	学校教育課	25-2370
		生涯学習課	25-2371
		代 表	25-1111

保健福祉センター他 ※代表(25-1111)からの転送は不可

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
健康推進課(保健高齢者支援)	25-1115 25-3910	行政サービスセンター	31-2237
地域包括支援センター	25-5121	学校給食センター	25-1256

●歯科医 1月休日当番日

1日	まるやま歯科医院	(白河市)	☎ 23-9146
2日	水野谷歯科医院	(中島村)	☎ 52-3933
3日	三森歯科医院	(白河市)	☎ 23-2401
4日	本柳歯科医院	(泉崎村)	☎ 53-5030
11日	山本歯科医院	(白河市)	☎ 24-2888
12日	よしなり歯科医院	(白河市)	☎ 24-3020
18日	白河歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-7133
25日	和田歯科医院	(矢吹町)	☎ 44-4180

●小児科医 1月休日当番日(白河地区)

1日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
2日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
3日	白河厚生総合病院	(白河市)	☎ 22-2211
4日	おかざきクリニック	(白河市)	☎ 23-2551
11日	岡崎小児科内科医院	(白河市)	☎ 23-7811
12日	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
18日	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
25日	樋口小児クリニック	(矢吹町)	☎ 42-2040

●内科医 1月休日当番日(白河地区)

1日	新白河中央病院	(白河市)	☎ 28-1111
2日	新白河中央病院	(白河市)	☎ 28-1111
3日	新白河中央病院	(白河市)	☎ 28-1111
4日	大高整形外科	(白河市)	☎ 23-9988
11日	大高内科胃腸科	(白河市)	☎ 24-1456
12日	片倉クリニック	(白河市)	☎ 27-2770
18日	かねこクリニック	(西郷村)	☎ 24-3111
25日	クリニックおおまち	(白河市)	☎ 23-1110

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909

日曜・休日のみ(9時～17時)

(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

お知らせ

西郷村人材育成基金

事業募集について

この基金は、村民の皆さんの主体的で、自主的なむらづくり活動やひとづくり活動を支援するために設けられています。

●助成の対象となる事業

①個人や団体で地域活性化、教育、産業、福祉等の振興のために自

●助成の額

②主的な活動をしようとする事業
③その他人材育成のために必要と認められる事業

①の事業

収益を伴う場合は、経費の2分の1以内、収益を伴わない場合は3分の2以内で、いずれも限度額は50万円(3年間を限度とする。)

②の事業

必要と認められる額

●募集期間(一次募集)

3月末日までに必要書類を添

えて申請してください。

詳しくは左記までお問い合わせ

してください。

■問合せ 生涯学習課(生涯学習係)

小型除雪機を貸し出します

村では、歩道などの除雪を行う行政区に積雪の期間、小型除雪機を貸し出しております。

借り受けを希望する行政区は、

行政区長を通じて「小型除雪機借

受申込書」を提出してください。

なお、申込者多数の場合には、

●今月の納税

村 県 民 税(4期)
後期高齢者医療保険料(6期)
国民健康保険税(7期)
介護保険料(7期)
上下水道使用料(1月分)

2月2日(月)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

●村内の休日診療所 いわしなクリニック(☎ 48-1234)

[診療日] 1月11・18・25日(8時30分～12時30分)

村が審査した上で抽選になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●除雪機の貸出し料 無料
●貸し出し台数 4台

①機械の借り受け申請は行政区長が行い、個人的な目的で使えないこと。

②機械の運搬に掛かる費用は、行政区で負担すること。

③除雪機については、使用者の責任で注意して取り扱うこと。

④行政区に貸付ける機械の台数は、1行政区に1台を上限とする。

⑤宅地や事業所内からかき出された雪の除雪は行わないこと。

■問合せ・申込み 建設課(管理係)



▲小型除雪機

村道の除雪について

冬期間、村では連続した道路積

このため「定額給付金」に関して、

◇市区町村や総務省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動預払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。

◇ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

◇市区町村や総務省などが、「定額給付金」の給付のために、手数料などの振込を求めることは絶対にありません。

◇現時点で、市区町村や総務省などが住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報照会すること、は、絶対にありません。

※ご自宅や職場などに市区町村や総務省(の職員)などを語った電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わずお住まいの市区町村や最寄りの警察署(または警察相談電話【#9110】)にご連絡ください。

問合せ

総務省定額給付金室広報事務担当
☎03-5253-5111

雪が概ね15センチ以上の場合、除雪作業を実施します。

除雪作業は主に夜間から早朝にかけて行い、通勤・通学時間までを目途に交通の確保を行います。幹線道路やスクールバス路線を優先し、順次、通常どおりの除雪と拡幅作業を行います。大雪の場合には、除雪作業が遅れる事がありますのでご理解をお願いします。

また、除雪作業を行う時は周囲の安全に配慮しながら業務を行っています。地吹雪などの状況により歩行者等が死角に入る事があります。歩行者や自転車の方は作業中の除雪車には絶対に近づかないでください。

■問合せ 建設課(管理係)

寝具洗濯乾燥消毒サービス事業実施について

在宅で生活する寝たきり等の高齢者の方や、身体障がい者の方の寝具類の衛生向上を図り、居宅生活での就寝の快適化と健康維持の促進を目的に年に2回行っており、この度2回目を実施いたします。

なお、ご利用の際には料金の一部を負担していただきます。

医師・歯科医師・薬剤師の届け出、看護師・歯科衛生士等の業務従事者届け出について

この届け出は、医療従事者の分布及び就業の実態等を把握し、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的として、医師法等の規定により2年に一度、12月31日現在で行うこととされています。

本年はこの実施年に当たります。該当する方は、1月15日(木)までに各保健所長に提出してください。

なお、届出用紙は各保健所長又は勤務している医療機関から配布することとしております。

●対象者と届け出先

①日本の医籍・歯科医籍に登録されている医師及び歯科医師並びに薬剤師名簿に登録されている薬剤師の方

【届け出先】

・住所地を管轄する保健所長
・病院等に勤務している方は、当該施設で取りまとめた施設の住所を管轄する保健所長へ提出しても構いません

②保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士

●利用できる方

西郷村に住所があり、居宅する65歳以上の高齢者の方及び40歳以上の重度身体障がい者の方(障がい程度が1、2級)であって、次の一つに該当し、家庭においては寝具類の洗濯乾燥が困難な方。

①高齢者の方

・要介護3以上に認定された方。

・1人暮らしの方(ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません。)

・65歳以上のみで構成された世帯の方。

②重度身体障がい者等の方

・寝たきりの重度身体障がい者等の方。

・1人暮らしの方(ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません。)

・身体障がい者の方。

●対象となる寝具及び利用金額

・寝具の区分ごとに各2枚までとし、合計3枚を限度とします。
・健康布団、特種布団類、パジャマ類は対象外です。(対象寝具以外は実費となります。)

で業務に従事している方

【届け出先】

・就業地を管轄する保健所長
※医療機関に勤務している方は、当該施設で取りまとめることがありますので当該施設にお問い合わせください。

■問合せ

福島県保健福祉部保健福祉総務課
☎024-521-7217

就職支援セミナー&合同就職面接会を開催します

正社員として就職を希望する①フリーターの方、②概ね35歳未満の若年者(新規・学卒者を除く)を対象に、就職支援セミナー及び正社員を雇用する県内事業所との就職面接会を開催します。

●名称

フリーター・若年者の就職支援セミナー&合同企業説明会

●日時 1月19日(月) 10時30分～16時

(合同企業説明会 13時～16時)

●場所 ビッグパレットふくしま

(郡山市安積町)

●主催 福島県中小企業団体中央会(厚生労働省福島労働局委託事業)

対象となる寝具及び利用金額

区分	種類	金額
掛布団類	綿布団	220円
	羊毛布団	300円
	羽毛布団	400円
敷布団類	綿布団	220円
	羊毛布団	300円
	羽毛布団	400円
毛布類	綿毛布	50円
	羊毛毛布	120円
	二重毛布	130円
寝巻類	丹前	120円

●実施日

・回収 2月20日(金)
・納品 2月27日(金)

●申込み

健康推進課にある申請書に記入し、2月2日(月)までに申し込んでください。

■問合せ 健康推進課(高齢者支援係)

定額給付金の給付をよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報」の詐取」にご注意ください

今般、政府・与党等が決定した「定額給付金」については、住民の皆様へのご連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかに広報いたします。

●その他

①事前申込不要です。お気軽にお越しください。

②ハローワーク相談コーナーなども設けます。

③参加事業所は12月中旬、福島県中小企業団体中央会HP上で公開します。(http://www.chukai-fukushima.or.jp)

■問合せ

福島県中小企業団体中央会雇用支援室
☎024-536-1283
厚生労働省福島労働局職業安定課
☎024-528-0366



産業別最低賃金の改定について
必ずチェック最低賃金
使用者も労働者も

常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、福島県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。

実際に支払われる賃金から次の賃金を除外したものが最低賃金の対象となります。

①臨時に支払われる賃金(結婚手当など)

- ② 1ヶ月を超える期間ごとに支払われている賃金（賞与など）
- ③ 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金（時間外割増賃金など）
- ④ 所定労働日以外の労働に対して支払われる賃金（休日割増賃金など）
- ⑤ 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分（深夜割増賃金など）
- ⑥ 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当

最低賃金件名		最低賃金額（円）	効力発生日
		1時間	
福島県最低賃金 （下記5産業を除く全産業）		641円	H20.10.22
産業別最低賃金	非鉄金属製造業	751円	H20.12.1
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	709円	
	輸送用機械器具製造業	743円	
	計量器・測定器・分析器・試験機、測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業	737円	
	自動車小売業	736円	

※産業別最低賃金の一部に適用除外業種や業務があります。

詳しくは、福島労働局賃金室又は最寄りの労働基準監督署にご照会ください。

■問合せ 福島労働局賃金室

☎ 024-536-4604

募 集

第36回

村民スキー・スノーボード大会

●日時

2月22日(日) 9時～ ※荒天中止

●場所

グランディ羽鳥湖スキーリゾート

●参加資格

西郷村民及び村内に職を有する方

●参加料

1人 1,000円
（保険料含む、リフト代自己負担）

■問合せ・申込み

2月13日(金)までに料金を添えて

左記まで申し込みください。

生涯学習課（体育振興係）

村民スキー・スノーボード教室

●日時

1月24日(土) 7時～ ※荒天中止

●場所

グランディ羽鳥湖スキーリゾート

●定員

30名

●対象者

西郷村民及び村内に職を有する方
小学生以上（3年生以下は保護者同伴）

●参加料

大人 3,500円
中学生 3,000円
小学生 2,500円
（保険料、リフト券代含む）

■問合せ・申込み

1月16日(金)までに料金を添えて
左記まで申し込みください。

生涯学習課（体育振興係）

善意

ありがとうございました。

◎西郷村に寄附された方々をご紹介します。

▼佐藤 善吉さん

【追原】
（11月4日、故佐藤イソ氏の遺志として社会福祉事業のために）
一〇〇、〇〇〇円

▼小山 輝美雄さん

【米】
（11月11日、故小山ミユキ氏の遺志として社会福祉事業のために）
一〇〇、〇〇〇円

志として社会福祉事業のために）
一〇〇、〇〇〇円

▼芳賀 信義さん

【上野原】
（11月26日、歯科事業のブラッシング指導用として）
歯ブラシ 一、三〇〇本

▼和知 繁蔵さん

【白河市】
（12月2日、子供たちの情操教育向上のために）
チューリップ球根 五、〇〇〇個

▼相川 喜一さん

【上新田】
（12月9日、故相川要一氏の遺志として社会福祉事業のために）
一〇〇、〇〇〇円

◎ふるさと納税に寄附された方々をご紹介します。

▼武田 福英さん

【埼玉県】
（9月10日、スポーツ振興支援事業のために）
五〇、〇〇〇円

▼山縣 民敏さん

【東京都】
（11月20日、地域振興支援事業のために）
一、〇〇〇、〇〇〇円

川谷中学校の紹介

川谷中学校の6つのニュース

①小中学校合同入学式

本校では今年度初めて、入学式を小学校と合同で挙行いたしました。今までの入学式に比べて大勢の人々の中で新入生を迎えることができました。保護者や来賓のみならずからも好評をいただきました。現在、小中学校一貫化に向けて検討しているところです。



②総合学習で野菜作り、今年も大豊作

本校わきにある学校農園と善意でお借りしている近隣の畑で、じゃがいもづくりを中心に、いんげん豆、きゅうり、なす、さつまいも、ねぎ、トマト等栽培しています。農業を通して、豊かな人間性を培うことを目標に取り組んでいます。収穫したじゃがいもやいんげん豆は給食の食材として利用していただいています。



③よさこい演舞絶好調

小中学校合同の運動会、川谷夏祭り、その他各種イベントに参加し、よさこいを披露しています。白河市表郷の佐藤義子さんよりご指導いただき、めきめきと実力をつけ、今年度は全国的に有名な「郷人」とも共演させていただき、良い思い出ができました。来年度も頑張ります。



④「キレイにしよう大作戦」で日頃の感謝を！

今年度初めて、日頃お世話になっている駐在所、郵便局、児童館、集会所などの施設を5グループにわけて清掃活動を行いました。

2回にわたる活動では、生徒たちはガラス磨きや掃き掃除などを真剣に行い、各施設の方々より感謝の言葉をいただきました。



⑤男子バドミントン部が2年連続県大会出場

県南大会で第3位を獲得し、昨年度に続き2年連続での県大会出場を果たすことができました。さらに、新人大会でも県大会に出場することができ、部員ばかりでなく全校が喜びに包まれています。3年連続をめざして…



⑥写真教室で笑顔をキャッチ

読売写真大賞事務局の主催で、昨年度に引き続き写真教室を開催しました。今年度もすでに3回実施し、撮影時のコミュニケーションの大切さなどについて学んでいます。また、今年度は、東京や郡山市で写真展を開催していただき、多くの方に観ていただくことができました。



わが校のスーパー用務員さん

本校の用務員、鈴木富男さん（小田倉字下川向在住）は、昨年度から本校で仕事をしていただいております。60歳を過ぎても若さいっぱいの用務員さんです。

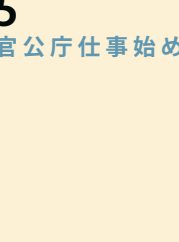
総合学習の農業指導、学校周辺の草刈り作業、自転車置き場のペンキ塗り、そして門松まで作ってしまいます。何でも快く仕事をしていただける鈴木さんは本校のスーパーマンです。趣味は社交ダンス、歌謡曲を聴くことが好きとか。今後ともよろしくお願い致します。

行事 カレンダー

2009 年 1 月
January

●今月の顔———

幼児歯科クリニックに来ていた (11/26)
元気はつらつな子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
				1 元旦 	2 	3 
4 	5 官公庁仕事始め 	6 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) 新年子供会 (10:15 みずほ保 育園)	7 	8 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) 12ヶ月～13ヶ月 児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 赤ちゃんの育て 講座 (13:30 保健 福祉センター)	9 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生 活支援センター)	10 村民新年会 (11:00 ホテルサン ルート白河)
11 消防出初式 (9:00 村民体育館) 平成 21 年成人式 (10:00 文化センター)	12 成人の日 	13 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) だんごさし (10:00 みずほ保育園) 母子手帳交付・健 康相談日 (13:00 保健福祉センター)	14 4ヶ月児健康診査 (13:00 保健福祉セ ンター)	15 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎)	16 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎)	17 
18 	19 	20 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) だんごさし会 (10:00 村立西郷幼 稚園)	21 歯科クリニック (幼児 13:00, 6 歳児 13:45 保健福祉セ ンター) 赤ちゃんとおしゃべりひろば (10:00 保健福祉セ ンター)	22 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) お店屋さんごっこ (10:00 みずほ保 育園)	23 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) 農業委員会総会 (13:30 第一会議 室)	24 村民スキー・ス ノーボード教室 西郷つ子ふれあい 体験塾 (7:00 グ ランディ羽鳥湖ス キー場)
25 文化財防火デー防 災訓練 (9:00 下新 田地内)	26 母子手帳交付・健 康相談日 (13:00 保 健福祉センター) 心配ごと特別相談 会 (13:00 高齢者生 活支援センター) 行政相談 (13:30 文化センター)	27 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) 1 日入園 (9:30 村立西郷幼 稚園)	28 茶道教室 (10:00 村立西郷幼 稚園)	29 つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎)	30 生活総合相談所 (9:00 文化センター) つどいの広場 (9:30 旧みずほ保 育園舎) そり遊び (9:30 み ずほ保育園)	31 食育料理コンク ール (9:00 熊倉小学 校)

★県南地域の主な行事です

- ・1/4 あそびの学校「まわして遊ぼう / ジャンボ系引きこま」(ジャスコ白河西郷店 13:30)
- ・1/10 双六大会 (まほろん 10:00)
- ・1/12 年貢町だんご市 (龍蔵寺参道 10:00)
- ・1/17～18 土器づくり① (まほろん 10:00)
- ・1/18 白河歴史学びの会 (白河地域職業訓練センター 10:00)
- ・1/24～25 土器づくり② (まほろん 10:00)
- ・1/25 文化財ビデオ上映会「小高の箕づくり」(まほろん 13:30)
- ・1/26 健康公開講座「これからの高齢社会の過ごし方」
ニューロクリニック 佐藤 健 (マイタウン 14:00)